



▲講演後生徒と握手する川淵さん

## 記念事業報告

会長（実行委員長）妹尾篤人

## 北高二十周年を祝う

昨年十一月十八日に母校の創立二十周年記念行事が行われました。同窓会からも実行委員として参画し、今回の式典・祝賀会等の企画運営を行いました。

母校の体育館において実施し、来賓として歴代の校長・PTA会長・後援会会长・県教育庁・学校医等の方々を招き、校長あいさつ、実行委員長あいさつ及び祝辞に続き、元校長、歴代PTA会長、元後援会会长、学校医、賛助者、永年勤続者に対し感謝状の授与等を行いました。

## 【記念講演等】

Jリーグチェアマンの川淵三郎氏の記念講演、卒業生（十五期生）であり東京芸大在学中の伊藤久美子さんのソプラノ独唱を行いました。川淵氏の講演については、「千葉日報」において

- ① 北友館の空調設備一式
- ② 創立二十周年記念誌「高き理想を求むるは」

が出席し、和やかな雰囲気の中で盛会に執り行われました。

## 【記念事業】

- ③ 校訓額（北友館に設置）
- ④ 記念品（印泥ケース）
- ⑤ 国際理解教育への援助
- ⑥ パネルディスカッション
- ⑦ テニスコートの改修
- ⑧ 絵画等（バザー収入による）
- ・ 体育館放送設備修理費
- ・ 北友館外倉庫の設置
- ・ 三十周年記念事業積立金

## 同窓会報

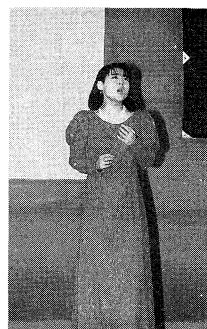
第十六号

編集発行 同窓会事務局  
同窓会編集部  
印刷 (有)宮坂印刷

## きびしい の修業

将来は「ソリスト」に

伊藤久美子



▲20周年式典で

大学は「芸」の世界ですから、常にライバルとのにらみ合い。踏むか踏まれるかといった感じで、とても居心地の良い所とは言えません。

私は他の大学で一年間楽しい花のキャンパスライフを味わってしまったので、特に強くそれを感じているように思いますが、この大学に来て良かった！と思ふから思えることもあります。

○

## 【祝賀会】

千葉ロイヤルプラザホテルにおいて一期生の山下卓理さんの司会により行いました。

旧職員の先生方や卒業生も多数の方

（第十五期生・東京芸術大学四年）

が出席し、和やかな雰囲気の中で盛会に執り行われました。

○

また、決算残額について以下のとおり処理されました。

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

○

# 平成8年度総会報告

第十九回総会が、五月二十六日の日曜日に昨年に引き続き、千葉北高校の「北友館」研修室に於いて開催されました。同窓会長、学

校長の挨拶の後、七年度の活動報告・会計報告に統じて八年度の活動方針案、予算案の審議が行われ、昨年の二十周年記念事業の報告が会長からなされ、併せて同窓会の役員事務局員の改選も行われました。

同窓生の他、新校長の岡

この四月に千葉北高校へ参りました。よろしくお願ひ致します。本校は今年、創立以来二十二年目を迎えましたが、この間の卒業生は八一三〇名を数えます。同窓生は各界において活躍されており、誠に喜ばしい限りです。

昨年の二十周年記念式典においては、同窓会の並々ならぬお力添えをいただき、関係の諸行事が見事になされました。この一事をとつてみても、用窓生の母校への思いがいに強いのが分かります。そうした先輩に見守られながら、後輩たちは「北斗の尊」となるべく頑張っています。諸先輩の活躍や同窓会が母校に寄せて



## 同窓生の活躍は北高の活力源

校長 岡澤 宏

業生の頑張りは、大学入試の際の指定校推薦という形でも現われています。現在八十名に近いその数は、県下でもあまりないようです。これは北高の卒業生が大学入学後も真剣に学業に取り組んでいます。

れた中で頑張って来られた、皆さんの飽くなき前進への思いが一つ一つ実を結び、今日の千葉北高校を築き上げました。今春新築となつたセミナーへウスにかけられた校訓にある「進取・

組んでいる結果であり、皆さんの後に続く者への何よりの贈り物に違いありません。そして大きな指針であり、励ましもあります。ですから、社会にあって今まさに第一線での働き盛りの皆さんには、ますます元気で活躍されるよう祈念いたします。また卒

ぐださる熱意は、生徒たちにとって誇りであります。そして大きな指針であり、励ましもあります。ですから、社会にあって今まさに第一線での働き盛りの皆さんには、ますます元気で活躍されるよう祈念いたします。また卒

ぐださる熱意は、生徒たちにとって誇りであります。そして大きな指針であり、励ましもあります。ですから、社会にあって今まさに第一線での働き盛りの皆さんには、ますます元気で活躍されるよう祈念いたします。また卒

ぐださる熱意は、生徒たちにとって誇りであります。そして大きな指針であり、励ましもあります。ですから、社会にあって今まさに第一線での働き盛りの皆さんには、ますます元気で活躍されるよう祈念いたします。また卒

澤宏先生、名誉顧問の関本克己先生、旧職員の下重恒夫先生などがお見えになり、総会の後には、同じ部屋で懇親会・交流会が行われ、旧交を温め合うひと時を過ごすことができました。

八年度の同窓会の基本方針としては、①同窓会長期計画の樹立 ②母校への側面的支援を図る ③外郭団体との協調を図る、の三点が出され、さらに重点目標としては、①同窓会財政の見直しとムダのない活動の展開 ②同窓会報の内容充実 ③OB会との連携と事務の円滑な運営、の三点が出され承認を受けました。

同窓会新役員									
【役員】		(一九九六)一九九八		事務局長		事務局次長		土屋 誠(再任)	
会計監査	書記	顧問(校長)	副会長	須田 昭仁(再任)	板垣 豊(再任)	吉川 浩之(新任)	福本 猛(再任)	渡邊 康裕(再任)	小川健太郎(新任)
		勝木 渡邊	星野 洋一(再任)	吉川 浩之(新任)	上野裕之介(新任)	小島 信行(再任)			
		直人(新任)	須田 昭仁(再任)	吉川 浩之(新任)	小島 信行(再任)				
		康裕(再任)	吉川 浩之(新任)	吉川 浩之(新任)	吉川 浩之(新任)				
		(新任)							

## 千葉北高校と私(10)

国際化は「習うより慣れろ」

昇 略 小 黒

昨年四年間のミラノ駐在を終え帰国、十年ぶりに地元千葉に戻ってきました。商社といふ仕事柄海外勤務・出張はつきものですが、海外では何番大事と感じます。言葉の通じにくく相手には身振り

り、誠に感無量なるものがあります。

とかく我々は、過去のことを忘れがちなものであります。従つて折に触れて、往時を偲び、それを再現させることによって、未来への展望を開く。それが歴史をつくるということではないでしょうか。

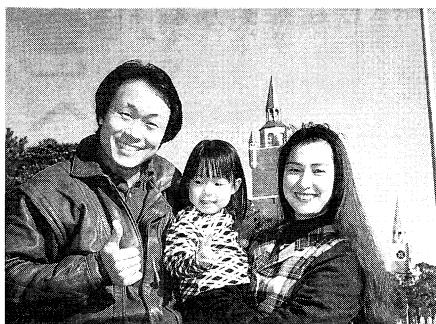
そこで二十年前の創立期には、初代校長宮崎先生を始め教職員によりまして施設・設備を中心とした教育環境の整備にまた、良き校風づくりに言葉葉は言いつくせぬ苦労があつたことと思



北 窓

第四代校長 関本克己

# 北高一二十周年に思う



手振りあらゆるジェスチャーを交えてでも言いたい事は伝えねばなりません。海外で生活する為にはかなりのエネルギーを必要とします。(特に陽気なラテン民族相手には!)。また生活環境の違いはいろいろな事を勉強させてくれます。私の場合、北高ラグビー部時代に鍛えられた丈夫な体と精神力のおかげで無事海外での勤めが果たせたと思っています。

私の初めての海外経験は高校三年の夏、千葉県高校生海外派遣団の一員として東南アジア四ヶ国を研修旅行した

り、誠に感無量なるものがあります。

とかく我々は、過去のことを忘れが

ちなものであります。従つて折に触れ、

過去の思い出や歴史の足跡などについ

て、往時を偲び、それを再現させること

によって、未来への展望を開く。そ

れが歴史をつくるということではない

でしょうか。

開校時は、横橋中内に校舎があり、他の新設高校とは全く条件が異なっておりました。校庭の隅に建てられた二棟のプレハブ校舎は、お世辞にも快適とは言えない環境だったようです。猛烈な砂ぼこり、トタン屋根をたたく雨音で授業が中断されることも多かった。横橋中の隣には、市の公園があり、グランド代わりとして体育の授業や部活動などに使われたと千葉日報の「わが青春の学舎」に掲載されている。

翌五十一年現在の校地に移ったが、鉄筋校舎の完成は遅れ、またも仮校舎住まいを余儀なくされたが、同年秋に

普通教室棟の完成をみている。また、昭和六十年十一月には、記念事業の一環として、諸先生方のお骨折により、十年間の本校の歩みを記念誌として、収録することができます。

これは誠に意義深いことでありました。

本校がここまで発展したのは、教育委員会更に同窓会、PTA、地域社会、教職員の献身的な努力であり、決して忘れる事のできないものであると共に改めて感謝申し上げます。

この二十周年を一つの節目として、更に本校が一段と発展し、これから先

多くの人材が巣立つて行くことを願してやみません。

(現昭和学院秀英高校副校長)

ことでした。それ以来二十数ヶ国を訪問して感じた事は、日本人はとかく舶來に弱く、国際化していないと言われますが決してそうは思いません。物理的には島国に生まれ育った私達日本人には外国人との交流の機会が大陸の人々よりも少ないために場慣れしていないだけの事と思います。

『習うより慣れろ』ではないでしょうか。

(四期生・

三興インターナショナル(株)

## 「同窓会活動維持基金」へ協力を

千葉北高も創立二十周年を過ぎ、八千名を超える会員数となつた同窓会もまもなく発会から二十周年をむかえます。

今回で十六号を数える同窓会報も、これからは学校の近況、各界で活躍する同窓生の紹介、寄稿等、学校と同窓

生、そして同窓生相互間のパイプ役となるべく、より充実した紙面づくりに

努力してまいります。

また、これまでどおり毎年発行・全員発送の原則も続けていきたいと考えております。

しかしながら、会員数の増加に伴う



「こども以上おとな

未満・おもしろ本ガ

イド」というサブタ

イトルのついた『ブッ

クスライフ』は、本校

第一回卒業生で現在神奈川県立藤沢北高校

の図書館司書を務める笠川昭治さんが、司

書クループ(Lo's voice)で編集したものです。

TVゲームなどの発達によって、活字離れの傾向はますます進んでいます。そんな

中で図書館に生徒達が気軽に足を運ぶ環

境つくりに笠川さんは真剣に取り組ん

でいます。

今回の本は「こんな本もあるよ、面白いからぜひ手に取って見てみよう」と生徒に呼びかける形で作られています。しかし無責任にただ本を紹介するというのではなく、「執筆者紹介」を付しているところに特徴があります。紹介されている本はマンガ・ファンタジー、ヌード写真集まで極めて幅

### OB紹介

#### 「司書」として 精力的に活躍

笠川昭治さん

笠川さんは在学中文学同好会を結成し、代表となり、のちに文学部へと発展、同人誌「叢雲」を創刊しました。また、出版委員会の代表として「北斗」の編集にあつた他、生徒会誌の「新珠」の副編集長を務め、「新珠の由来」を書きました。筆者とは二、三年生時津嶋捷志先生のクラスで一緒にいたが、常に前向きでひたむきな姿勢が印象に残っています。

そこで大変恐縮ですが、会員の皆様に費用の一部負担をお願いいたしました。このため、ここ数年は積立金をとりくずして活動費に充てているところです。

そこで大変恐縮ですが、会員の皆様に費用の一部負担をお願いいたしました。このため、ここ数年は積立金をとりくずして活動費に充てています。この基金を設けさせていただきます。同窓会活動、および財政安定化のためご協力お願いいたし

ます。当時笠川さんの文学同好会、出版委員会の顧問をなさったのは後に千葉女子高校長に就任される安田枕先生でした。安田先生は専門の国語科以外に多種多様な趣味をお持ちでいらっしゃいました。殊に音楽・蓄音機に関する話題でよく自由で楽しいものじやなきやいけない」という強い信頼が伝わって来ます。

そこで大変恐縮ですが、会員の皆様に費用の一部負担をお願いいたしました。このため、ここ数年は積立金をとりくずして活動費に充てています。この基金を設けさせていただきます。同窓会活動、および財政安定化のためご協力お願いいたし

ます。基金にご賛同いただける方は、お手数ながらお近くの郵便局より左記あて一口二千円にてご送金下さい。よろしくお願い申し上げます。

郵便振替口座

〇〇一九〇一三一九四七四五

千葉県立千葉北高校同窓会

※ 同封の赤い用紙をご利用下さい。

編 集 後 記

新しいメンバーで作った会報ができあがりました。今年度からはより読み物としての性格を持たすようにとの厳命が妹尾会長からあり努力してみました。ご意見、ご要望がありましたら事務局までお願いいたします。(小川)

